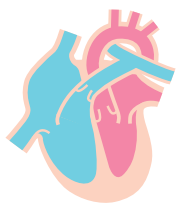




心不全について ①



日本の循環器疾患の死亡数はがんについて第2位です。その約40%は「心不全」によるものとされています。今後さらなる高齢化社会を迎えようとしている中、心不全による入院数や死亡率は増加の一途をたどっています。そんな怖い病気「心不全」について、総合大雄会病院の寺沢彰浩医師が解説します。

第一回 心不全のあらまし、原因、症状について

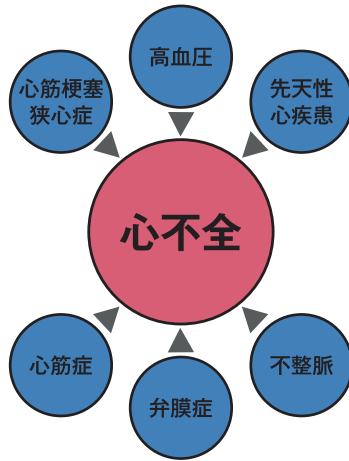
●心不全とはどんな病気ですか？

心臓は、24時間休まず、酸素や栄養分を含む血液を全身へ送り出すポンプの役割を果たしています。心不全は、心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気です。その原因、症状、重症度は人によって様々です。

●心不全の原因はなんですか？

様々な心臓病が原因で心不全になります。心臓へ血液を送る血管(冠動脈)が詰まる心筋梗塞や狭心症、高血圧、心臓には血液を一方に流れるよう弁があります。その弁が障害される弁膜症、心拍動が異常となる不整脈、心臓の筋肉自体が障害される心筋症などがあります。

「心不全」は様々な心臓病が原因



●心不全になると

どんな症状がでますか？

初期に見られる症状は運動時の息切れや、両足のむくみです。心不全になると心臓は体に必要な血液を送れなくなります。そのため、階段を登ったり、動いた時に息切れがするようになります。疲れやすくなることもあります。また、腎臓への血液の流れが低下して、体に水分がたまり、足の甲やすねあたりがむくんだり

します。さらに進行すると体の中で血流のうっ滞がひどくなり、安静時でも息苦しくなったり、苦しくて横になれない起坐呼吸の状態になることもあります。息切れやむくみが出現するようでしたら、お近くの医療機関、かかりつけ医にご相談されることをお勧めします。

今回は「心不全の検査、診断と治療」について解説します。



監修
総合大雄会病院 副院長
てらさわ あきひろ
寺沢 彰浩 医師

〈主な資格〉

- ・日本内科学会 総合内科専門医
- ・日本循環器学会循環器専門医



未経験のかたも 歓迎

介護福祉士・看護補助者

まずはお気軽に病院見学へお越しください 募集中!!

☎ 0586-24-8891 (受付時間) 平日8:30~17:30